

# 平成22年度事業報告書

## 1. 一般概要

平成22年管内各港の港湾運送取扱数量は、東北運輸局の調査によると、45,366千トンの実績がありました。

これを各港別に見ると、11港の内9港で増加し、減少したのは宮古港、久慈港の2港のみで、昨年に比べて5,162千トン(12.8%)の増加となり、3年ぶりに東北においても経済の回復の兆しが見えてきたところでしたが、3月11日の東日本大震災により各港の被害は甚大で、平成23年度は厳しい年になることが予想されます。

表. 1

各港別港湾運送取扱数量

平成22年1月～12月

港名	取扱数量(トン)	前年比(%)	港名	取扱数量(トン)	前年比(%)
仙台塩竈	12,060,195	122.1	釜石	2,204,483	116.1
小名浜	10,141,739	102.5	大船渡	923,663	115.3
八戸	9,808,690	112.9	青森	490,845	123.0
石巻	3,649,802	106.5	宮古	147,976	79.5
秋田船川	3,638,981	123.4	久慈	85,328	68.6
酒田	2,214,742	113.1			
合計				45,366,444	112.8

表. 2

品目別取扱数量

平成22年1月～12月

品目別	取扱数量(トン)	前年比(%)
鉱産品	17,993,363	109.3
特殊品	12,518,218	119.3
金属機械工業品	6,203,443	126.5
林産品	3,989,584	113.1
農水産品	2,521,415	94.5
化学工業品	1,531,211	94.9
軽工業品	347,735	101.8
雑工業品	45,789	100.1
分類不能のもの	215,686	70.0
合計	45,366,444	112.8

○ 平成22年の港湾運送取扱数量に基づいて事業者より拠出された港湾福利分担金収入(第1次交付金収入)は、予算額72,437千円(平成21年度は11ヶ月)に対し80,997千円と8,560千円(5.7%)増加(平成21年度を12ヶ月実績85,615千円で5.4%の減少)しました。平成22年4月からの第1次分担金1円の凍結(20%の減)を考えると減少幅は5.6%で、港湾運送取扱量の回復により大幅な減少を免れました。

以下事業計画の実施状況は、次のとおりであります。

## 2. 各港事業所及び八幡平保養所等の施設整備（日港福施設整備助成を含む）について

(1) 各港事業所、八幡平保養所等にかかる施設整備は、当初計画に基づいて実施しました。

表. 3

(2) 八幡平保養所の利用状況

(単位：名)

区 分 年 度	会 員			会 員 外			合 計	利 用 日 数	利 用 日 数 率 (%)
	大人	小人	計	大人	小人	計			
平成11年度	501	86	587	431	76	507	1,094	207	56.7
平成12年度	536	86	622	430	61	491	1,113	215	58.9
平成13年度	520	106	626	503	65	568	1,194	217	59.6
平成14年度	461	119	580	466	52	518	1,098	188	51.5
平成15年度	565	132	697	374	43	417	1,114	201	55.1
平成16年度	585	130	715	360	42	402	1,117	214	58.6
平成17年度	530	140	670	334	49	383	1,053	201	55.1
平成18年度	447	113	560	326	47	373	933	172	47.1
平成19年度	472	96	568	397	63	460	1,028	185	50.7
平成20年度	460	65	525	410	40	450	975	171	46.9
平成21年度	374	87	461	326	35	361	822	156	42.7
平成22年度	364	77	441	386	46	432	873	167	45.6
計	5,815	1,237	7,052	4,743	619	5,362	12,414	2,294	62.9
年平均	484	103	587	395	51	446	1,034	191	52.3

注： 八幡平保養所「がんじゅ山荘」は、平成9年8月1日に開所から8年連続で毎年1,000名以上の方々が利用していましたが、近年は、1,000名を割る利用状況となっています。今年度は、昨年に比べ11月を除き10ヶ月前年実績を上回っていたが、3月11日の大震災以降ほとんどがキャンセルされ、前年度を大幅に上回る実績を期待していたが、わずか6%の増加に終わっています。

## 3. 固定資産税の減免方陳情について

(1) 前年同様、小名浜、八戸及び小名浜7号埠頭休憩所、八戸三菱埠頭休憩所、酒田北港休憩所の減免方を関係市に申請してその措置を受けました。しかしながら、22年度から秋田第2港湾労働者福祉センターについては減免措置が取り消されました。

## 4. 体育事業の推進について

平成22年度も体育事業費として5,000千円の予算を各港事業所に配分して各港事業所の実情に応じた行事を実施し、その効果を上げました。

しかしながら、公益法人の移行の中で助成事業の中で体育事業のみが助成要領が作成されていないことを指摘されたため、計画委員会で討議し12月の理事会に提案し承認されましたので、平成23年度からは同要領に基づいて運用されることとなります。

## 5. 特約保養施設の利用促進並びに拡充について

平成22年度は特約保養施設利用助成金6,000千円の予算で実施したところ3,981千円（予算消化率66.4%）の利用がありました。利用者数815人で前年より161人（25.6%）増加、金額で815千円（26.7%）増加し、年々制度の充実した効果が出てきております。（八幡平ハイツからの請求が平成23年4月のため23年度で決算となる。）

表. 4

平成22年度特約保養施設利用状況

（単位：千円）

県別	施設名	利用者数	前年度利用者数	備考
福島	いわき新舞子ハイツ	133	124	
	ホテル中の湯	0	6	
	磐梯山温泉ホテル	0	0	
	野地温泉ホテル	14	19	
	沼尻温泉田村屋旅館	2	4	
宮城	ゆと森倶楽部	7	4	
	南三陸ホテル観洋	50	36	
	ホテル松島大観荘	70	52	
	ホテルニュー水戸屋	20	17	
岩手	繋温泉ホテル紫苑	6	4	
	鶯宿温泉長栄館	19	3	
	八幡平ハイツ	22	18	23年度処理
青森	浅虫温泉椿館	110	69	
	古牧温泉青森屋	17	16	
	奥入瀬溪流ホテル	4	2	
	大間温泉海峡保養センター	2	0	
秋田	湯瀬温泉湯瀬ホテル	13	24	
	田沢高原ホテル	18	32	
	男鹿桜島ホテルきららか	22	4	
山形	湯野浜温泉ホテル海麓園	89	18	
	いこいの村庄内	54	62	
	蔵王国際ホテル	27	21	
	由良温泉ホテル八乙女	36	89	
	おおみや旅館	24	12	
北海道	湯の川温泉啄木亭	15	0	
	函館湯ノ川平成館しおさい	5	2	
栃木	ホテルサンバレー	29	16	
愛知	三河湾シーパレスリゾート	7	0	
計		815	654	
施設利用助成金（予算6,000千円）		3,981	3,056	

## 6. 契約宿泊施設利用状況について

平成19年7月から宿泊施設として利用契約を締結して5年目を迎えました。

今年度の宿泊施設利用者は、昨年に比べ67名（26.5%）の増の320名、金額で166千円（33.0%）増の640千円でした。

表. 5

(単位：名)

県 別	施 設 名	利用者数	前 年 度 利用者数	備 考
小名浜	小名浜第一ホテル	159	143	
仙台塩釜	スマイルホテル塩釜	69	41	
仙台塩釜	ホテルユニサイト仙台	34	15	
八 戸	ホテルルートイン本八戸駅前	15	23	
青 森	アップルパレス青森	2	0	
秋田船川	ホテルルートイン秋田	14	23	
秋田船川	ホテルグランディア秋田	27	8	
計		320	253	
施設利用助成金（予算1,000千円）		640	506	

## 7. 港湾労働者の養成に対する助成状況について

制度導入から2年目を迎えた「港湾労働者養成のための助成事業」の利用状況は、予算額450万円に対して16事業者428名・金額4,691千円で予算額を191千円超過しました。

これまでの2年間の利用状況を見ると、要領で定めている資格及び講習以外の申請も多々出てきており、23年度は各事業者から助成職種等の調査を行い、助成職種等の増加について計画委員会で討議し23年度総会に提案したいと考えております。

## 8. 各港事業所事務担当者の指導について

各港福祉会館等施設事務担当者の資質の向上と健全な事業運営を図るための会議を平成22年7月26日仙台市東北港運会館において開催しました。

## 9. 計画委員会の開催（報告）について

平成22年度の計画委員会は、4月と10月に開催し、公益法人の移行に向けてまだ検討していなかった評議員選定委員について討議、又、厚生労働省から剰余金の30%以内に引き下げる改善計画を指示されていたので、それを実現する方法として特約保養施設要領の改正について討議、10月には、コンサルから助成事業の中で体育事業のみが取り扱い要領の定めがないことを指摘されたため、体育事業の取扱要領作成のため討議し12月の理事会に提案することにしました。